

岡山市芳明地区ええとこ発見図

平成15年11月作成
芳明地区愛育委員会
岡山市保健所・南保健センター

米倉港周辺はかつては大変活気があり、荷馬車や旅人が行き交い、舟の出入りも頻繁で食堂や回船問屋、宿屋等もあり中心地だったそうです。又、近年まで米倉港から米倉橋方面に通じる道を、通称「**米倉銀座通り**」、とも呼ばれバスも通っていたそうです。時代の移り変わりを思いますが、その頃の光景が目に見え、なつかしく愛着を感じる米倉港周辺です。歴史散歩はいかがですか。

木野山大神
す祈行在しえか高にをや木
りりもたしら染、ふこ野
し無母そての霊る山
て病年う回分木験つら
お息、て復霊野あて等は
り災祭すををを山らいが
まを礼。祈お神たた猛疫
おを現願迎社な頃威病

すす口ちとと炊ねとま
ねがこ各事、いる
懐あとる家、川つて
かづ言にが洗をた「水
したわ川濯り感水郷
いそれかに用じの里
風うたわ面船してす
景で勝いし着で手



水郷風景

す各で先をもすを大
所す人防水の開樋門
にのくのた拓門
樋の方こ確めしは
門の々と保に農広
があ苦必水、業大
見た苦必水、業大
らり勞然の何生な
れにのて泥よ産土
まは証 濶りを地



大樋門

す達今て頻て県る地く恵米倉
のはお繁南のにま倉
憩釣りで舟のつ又れ、港
いり最大の集なは、
のし変出積かが水水
場達た賑入場つ路位水
でやわりとててがも運
私 つもしいは各深に



米倉港

すもたに氣です釈て自し仏和屋をり常
墓そ因与する迦い家、寺氣を注の慶
所うん左、臨如まの新とつき開
がでで衛常済来し菩田し左と、拓は
あす寺門慶宗をた提のて衛めのに
り、号の寺の本、所祈建門てち大こ
ま現と法はあ尊今と願立がいに変の
在し名和寺とはしと、念た庄力辺



常慶寺

このあたりは、まだ田園風景が残っていて、さわやかな気分でおいしい空気が満喫できますよ。

西市駅あたりは、道巾が狭い上に、交通量が多く大変です。早く拡張工事が出来るといいです。

いい風景ですね、孫と一緒に散歩したくなる所です。

この道は、騒々しい国道からちょっと入った所ですが、静かに入道りも少なく、懐かしい田んぼ道の風景もみられます。

ここあたりは住宅街で、それぞれの家庭で個性豊かなガーデニングがみられ、目を楽ませてくれます。歩く足も自然にリズムを取り、マロディーが思わず飛び出します。

分あれ椅たらでの真西
でりて子感れ、ゆの市
散、過もし、樹つよ団
歩本材いで並木たう地
で当通るす木がりに
きに所い、通両とレ側
ま優にる休り側しン道
す雅置工憩とにたがは
ない夫用い植道敷
氣てさのつえ き写

赤い鳥居が目立っています。近くには彼岸花やコスモスも咲き郷愁をさそいます。

「ええとこ発見図」は、自分たちの住んでいる「地域の良さ」を再発見しようという視点で作成したものです。作成過程で、地域を何度も歩くことにより普段見過ごしていた大切な資源を再確認し、話し合いを重ねて作りあげました。いろいろな人と知り合い、お互いを認めあうことで、この地域に住む人の「ええとこ」も再発見しました。そして、今まで以上に愛着が深まりました。この「ええとこ発見図」を利用して、ますます地域の絆が深まっていくことを願います。

— 作成者一同 —

すれト庫野じ外遊が園まなカ楽グ
散いで草も園ん遊でで掛しラン
歩しすや植はで具は開け場み、ト
にも、昆え桜いで子こ声で、ポ
は完照虫らやま楽供えがは、サ
最備明のれつすした、遠元ツルは
過さや宝、つ、くち公く氣を



グランド 当新田サッカー場 当新田公園

すばらしい松ノ木がいちだんと学校の風格をあらわしています。

計測表示は、個人差や道路状況によって相違がありますが、これを目安にご利用ください。

